

第25回建設業経理士検定試験 1級原価計算

〔第1問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点を含む）で記入すること。

問1

建設業における材料とは、工事の施工に関連して購入された物品である。建設関連資材を自社で製造している場合には、当該資材の製造原価計算によって決定され、材料貯蔵品等の勘定に振り替えられた金額が材料費となる。また、工事用足場や仮設建物などの仮設材料の損耗額も材料費として取り扱われる。したがって、告示にいう材料費は、工事のために直接消費される材料費であり、一般的にいう材料・材料費よりずっと狭い内容である。

問2

品質コストは、設計品質と適合品質に分類される。そのうち適合品質に係わる品質コストは、品質適合コストと品質不適合コストからなる。まず、品質適合コストは、予防コストと評価コストに分類される。予防コストは、設計仕様に合致しない建造物の施工を防ぐために発生するコストであり、評価コストは、設計仕様に合致しない建造物を発見するための評価コストである。一方、品質不適合コストは、内部失敗コストと外部失敗コストに分類される。内部失敗コストは、施主に引き渡す前の施工段階で欠陥や品質不良が発見された場合に生じるコストであり、外部失敗コストは、施主に引き渡した後で欠陥や品質不良が発見された場合に生じるコストである。

〔第2問〕

記号（AまたはB）

1	2	3	4	5
B	A	B	A	A

〔第3問〕

問1

工事番号101 ¥ 192,000

問2

工事番号102 ¥ 500,000

問3

請負工事利益総額 ¥ 1,251,000

第25回建設業経理士検定試験 1級原価計算

〔第4問〕

問1 ¥ 50,000 記号（AまたはB） B

問2 ¥ 150,000 記号（同 上 ） B

〔第5問〕

問1

完成工事原価報告書	
自 平成×1年9月1日	
至 平成×1年9月30日	
秋田建設工業株式会社	
(単位：円)	
I. 材料費	3,144,500
II. 労務費	320,100
III. 外注費	1,427,000
IV. 経 費	1,115,670
(うち人件費 668,040)	
完成工事原価	6,007,270

問2

¥ 1,910,280

問3

- | | | | | |
|----------------|---|--------|-----------|---|
| ① Q材料の副費配賦差異 | ¥ | 200 | 記号（AまたはB） | A |
| ② 運搬車両部門費予算差異 | ¥ | 11,500 | 記号（同 上 ） | A |
| ③ 運搬車両部門費操業度差異 | ¥ | 8,800 | 記号（同 上 ） | B |